

令和 7 年 3 月市議会定例会

農林水産部

議案説明資料

(当初予算分)

目 次

【予算案件】

1	令和 7 年度農林水産部所管予算（案）総括表	1 頁
2	富山農業振興地域整備計画図スマート化事業について（新規）	2 頁
3	農林水産物 Web 販売支援事業について（新規）	3 頁
4	有機農業取組拡大推進事業について	4 頁
5	牛乳消費拡大推進事業について	5 頁
6	鳥獣対策事業（クマ対策）について（拡充）	6 頁
7	農地農業用施設災害復旧事業について	7 頁
8	スマート農業等基盤整備推進事業について	8 頁
9	農村型地域運営組織形成推進事業について（新規）	9 頁
10	富山市公設地方卸売市場 PR 事業について（新規） 【公設地方卸売市場事業特別会計（一般管理費）】	10 頁
11	公設地方卸売市場再整備事業について 【公設地方卸売市場事業特別会計（建設事業費）】	11 頁
12	ヒマワリプロジェクト事業について（新規）	13 頁

1 令和7年度 農林水産部所管予算（案）総括表

【一般会計】

* 農業委員会を除く

(単位:千円、%)

区分 予算科目(款・項)	令和7年度 当初予算(案) A	令和6年度 当初予算 B	対前年度比較	
			増減額 A-B	増減率 A/B
農林水産部合計	7,347,067	7,469,484	▲ 122,417	98.4
(款6)農林水産業費	5,088,759	5,752,923	▲ 664,164	88.5
(項1) 農業費	1,612,769	2,391,726	▲ 778,957	67.4
(項2) 農地費	2,338,063	2,318,148	19,915	100.9
(項3) 林業費	819,851	732,971	86,880	111.9
(項4) 水産業費	318,076	310,078	7,998	102.6
(款11)災害復旧費	2,258,308	1,716,561	541,747	131.6
(項1) 農林水産施設災害復旧費	2,258,308	1,716,561	541,747	131.6

【公設地方卸売市場事業特別会計】

(単位:千円、%)

区分 予算科目(款・項)	令和7年度 当初予算(案) A	令和6年度 当初予算 B	対前年度比較	
			増減額 A-B	増減率 A/B
公設地方卸売市場事業特別会計 合計	987,914	1,763,430	▲ 775,516	56.0
(款1) 公設地方卸売市場費	904,440	1,682,272	▲ 777,832	53.8
(項1) 総務管理費	227,700	241,934	▲ 14,234	94.1
(項2) 建設事業費	676,740	1,440,338	▲ 763,598	47.0
(款2) 公債費	83,474	81,158	2,316	102.9
(項1) 公債費	83,474	81,158	2,316	102.9

【農業集落排水事業会計】

(単位:千円、%)

区分 予算科目		令和7年度 当初予算(案) A	令和6年度 当初予算 B	対前年度比較	
				増減額 A－B	増減率 A／B
収益の 収支	農業集落排水事業収益 ①	1,456,031	1,536,806	▲ 80,775	94.7
	農業集落排水事業費用 ②	1,261,477	1,325,185	▲ 63,708	95.2
	差引損益(税込) ①－②	194,554	211,621	▲ 17,067	91.9
	純利益(税抜)	192,919	211,760	▲ 18,841	91.1
資本の 収支	資本の収入 ③	123,107	127,789	▲ 4,682	96.3
	資本の支出 ④	687,659	744,018	▲ 56,359	92.4
	差引収支(税込) ③－④	▲ 564,552	▲ 616,229	51,677	91.6

【農業振興地域整備促進事業費】

2 富山農業振興地域整備計画図スマート化事業について（新規）

[農政企画課]

(1) 予算額 34,000千円

財源内訳	一般財源	34,000千円
------	------	----------

(2) 事業目的

富山農業振興地域整備計画図（A2サイズの紙約200枚の冊子）を電子化し、窓口対応などにおけるスマート化を目指す。

(3) 事業内容

ア．令和7年度

- ・紙媒体の富山農業振興地域整備計画図を、全庁型GIS（地理情報システム）に位置情報として落とし込む作業を行い、電子化する。

イ．令和8年度

- ・電子化した計画図を、市民がいつでも閲覧出来るよう「インフォマップとやま」へ掲載することに加え、窓口には、閲覧用モニターを設置し、窓口業務の効率化を図る。
- ・全庁型GISへ掲載し、職員が閲覧出来るようにする。

ウ．債務負担行為の追加について

事 項	期 間	限度額
農業振興地域整備計画図スマート化業務委託費	令和8年度	8,000千円

【農林水産物プロモーション推進事業費】

3 農林水産物 Web 販売支援事業について（新規）

〔農政企画課〕

(1) 予算額

8, 0 0 0 千円

財源内訳	国庫補助金	4, 0 0 0 千円
	(新しい地方経済・生活環境創生交付金・第2世代交付金)	
	一般財源	4, 0 0 0 千円

(2) 事業目的

市内の生産者を対象に、全国に向けた Web 販売への参入等を支援することで、販路拡大を図り、生産者の収入増加に繋げ「稼げる農林水産業」の実現を目指す。

(3) 事業内容

ア．参入支援

生産者を対象に商品化のための説明会や生産物のヒアリングを行う。

イ．伴走支援

生産物のパッケージ化・写真撮影・サイトへの登録などを行い、商品化を支援する。

〔対 象〕 米、果樹、農産物加工品、水産物加工品、林産物など



【農業振興対策事業費】

4 有機農業取組拡大推進事業について

[農業水産課]

(1) 予算額 10,016千円

財源内訳	県支出金	6,400千円
	基金繰入	1,600千円
	一般財源	2,016千円

(2) 事業目的

環境にやさしい循環型農業である有機農業の推進による持続可能なまちづくりに取り組むため、令和10年度を目標年度とする「富山市有機農業実施計画」の実現に向け、国の事業等を活用し有機農業の拡大を図る。

(3) 事業内容

ア 富山市有機農業実施計画実行支援業務委託 7,300千円
有機栽培展示ほ場の設置や有機栽培技術研修会の開催、有機米の学校給食利用などを行う。

イ 富山市有機農業広報動画作成業務委託 500千円
市内の有機農業の取組みと、その必要性を紹介する動画の作成を行う。

ウ 有機 JAS 認証取得支援事業 150千円
農業者が有機 JAS 認証を取得する際の申請等の経費に対し支援する。
(補助率 1/2、上限額 個人 5 万円 団体 10 万円)

エ 有機転換推進事業 400千円
農業者が新たに有機農業へ農地を転換する際の土づくりなどに必要な経費に対し支援する。(定額 2 万円/10a)

オ みらい農業推進事業補助金 1,666千円
有機農業に取り組む際に労力がかかる作業(除草、堆肥散布等)の負担を軽減するために必要な機械の導入や改造等に対し支援する。

① 有機農業チャレンジタイプ (666千円)
農業者が新たに有機農業に取り組む場合(補助率 1/3、上限額 333 千円)

② 有機農業拡大タイプ (1,000千円)
有機 J A S 認証ほ場を拡大する場合(補助率 1/3、上限額 500 千円)

【畜産振興対策事業費】

5 牛乳消費拡大推進事業について

[農業水産課]

(1) 予算額 3, 6 6 0 千円

財源内訳 一般財源	3, 6 6 0 千円
-----------	-------------

(2) 事業目的

飼料価格の高止まりにより、畜産農家の経営は厳しい状況が続いている。さらに牛乳については学校が休みの期間中は消費量が減少するため、牛乳余りが懸念される。

このことから、牛乳の消費拡大を推進することにより、畜産農家等を支援するとともに市民の健康増進を図る。

(3) 事業内容

ア 牛乳消費拡大推進事業補助金

2, 6 6 0 千円

富山市乳業協会が行う消費拡大活動に対して支援する。

補助率：7/10

イ ヒマワリロゴ入り牛乳パッケージ作成業務委託

1, 0 0 0 千円

ヒマワリデザインロゴの入った牛乳パックを作成し、学校給食をはじめ市内に流通させることで、富山市の草花であるヒマワリの周知と富山市産の牛乳のPRを図る。

【鳥獣対策費】

6 鳥獣対策事業（クマ対策）について（拡充）

[森林政策課]

(1) 予算額 7, 6 5 1 千円

財源内訳	県支出金	2, 7 0 0 千円
	一般財源	4, 9 5 1 千円

(2) 事業目的

地域ぐるみでのクマの出没しにくい環境整備活動の推進、円滑な捕獲活動の促進、クマ出没時の監視体制の強化により、人身被害の防止を図る。

(3) 事業内容

ア. 熊対策活動支援補助金 3, 0 0 0 千円

拡充対象活動	補助対象経費及び単価
警戒パトロール活動	車両による熊警戒パトロール経費 単価：500 円／日 → 1,000 円／日
熊対策環境整備活動 のうち草刈活動	クマ出没地域における草刈活動経費 単価：4,000 円／10a → 20,000 円／10a

イ. 捕獲機材整備補助金 2, 2 0 0 千円

有害鳥獣の捕獲を行う鳥獣対策実施隊員の
安全装備品の導入支援

・ヘルメット 66 個



ウ. 野生動物自動検出 A I 活用補助金 2, 4 5 1 千円

防災無線との連動により、クマ出没情報を市民に
迅速に周知するための A I カメラの増設

・10 台増設し 20 台で運用



【農地農業用施設災害復旧事業費】

7 農地農業用施設災害復旧事業について

[農村整備課]

[農地林務課]

(1) 予算額 2, 2 3 8, 8 0 8 千円

財源内訳	県支出金	1, 5 5 7, 5 8 4 千円
	市債	5 0 7, 9 0 0 千円
	分担金	4 2, 8 1 8 千円
	一般財源	1 3 0, 5 0 6 千円

(2) 事業目的

過年度に発生した災害（令和5年災、令和6年災）により被災した農地・農業用施設について、早期復旧を図る。

また、令和7年度に災害が発生した際には、速やかに復旧を図る。

(3) 事業内容

被災した農地・農業用施設について復旧工事等を行う。

(単位：千円)

		農村整備課		農地林務課		計	
①過年度発生災害分	令和5年災	0 件	0	353 件	1, 322, 980	353 件	1, 322, 980
	令和6年災	37 件	604, 318	124 件	293, 433	161 件	897, 751
②令和7年度災害対応分		—	1, 000	—	17, 077	—	18, 077
		37 件	605, 318	477 件	1, 633, 490	514 件	2, 238, 808

【国営土地改良事業費補助金】

8 スマート農業等基盤整備推進事業について

[国営農地再編整備推進室]

(1) 予算額 2, 0 9 8 千円

財源内訳	一般財源	2, 0 9 8 千円
------	------	-------------

(2) 事業目的

水橋地区をスマート農業のモデル地区として、次世代農業（スマート農業や高収益作物等の導入）に対応した全国有数の農地の大区画化・汎用化に併せて、情報通信環境を整備するとともに、これらの取り組みを農業者等に普及啓発することで、「農業経営の安定による稼げる農業の推進」と「若手就農者等の確保及び育成」に繋げる。

(3) 事業内容

ア 次世代農業の普及啓発を図るためのセミナーの開催

イ 『水橋スマート農業スタートガイド』を作成するためのニーズ調査等

〔事業スケジュール〕	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	～R15
スマート農業等の情報環境整備 (国営事業対象外)	調査事業	補助事業 申請・採択		補助事業 申請・採択		環境整備 完了		
主要工事 無線基地局の整備 (ロボトラ、ドローン、 ICT水管理システム等対象)	意向調査 →	調査・ 計画策定 →			環境整備 →		運用開始(予定) →	
普及・啓発 セミナー		年1回開催 →				年1回開催(予定) →		
スマート農業等の営農推進に関する協議			年2回開催 →			年2回開催(予定) →		
スタートガイド作成・更新					スタートガイド作成 →		更新(年1回予定) →	
				ニーズ 調査等	システム 構築	試験運用	運用開始(予定) →	

【山村振興対策事業費】

9 農村型地域運営組織形成推進事業について（新規）

[農業振興課]

(1) 予算額 23,000千円

財源内訳	県支出金	23,000千円
------	------	----------

(2) 事業目的

過疎化・高齢化が進む中山間地域において、地域における最適な土地利用構想の策定や農用地保全のための多様な取り組みを支援するとともに、持続可能なむらづくりを促進する農村型地域運営組織（農村 RM0）の形成を支援する。

※農村 RM0：複数の集落の機能を補完して、農用地保全活動や農業を核とした経済活動と併せて、生活支援等地域コミュニティの維持に資する取り組みを行う組織。

(3) 事業内容

ア．最適土地利用総合対策事業費補助金 6,000千円

地域全体の話し合いにより、農業を継続する農地と粗放的利用（放牧、計画的な植林等）を行う農地等を区分し、実証的な取り組みを行いつつ、地域の実情に応じた土地利用構想の策定、その実現に必要な農用地保全活動、基盤整備等の条件整備、鳥獣被害防止対策などの多様な取り組みに対し、補助金を交付する。

- ・補助率：国 10/10、上限額 10,000 千円/年、最大 5 年間
- ・事業主体：富山地域 1 団体、婦中地域 1 団体
- ・取組内容（1 年目）協議会の設立、土地利用構想の策定等

イ．農村型地域運営組織（農村 RM0）形成推進事業費補助金 17,000千円

自治振興会をはじめとした地域住民による農村型地域運営組織（農村 RM0）の設立や、運営組織が策定した将来ビジョンに基づく農用地保全活動や生活支援活動などの取り組みに対し補助金を交付する。

- ・補助率：国 10/10、上限額 30,000 千円（3 年間）
- ・事業主体：八尾地域 1 団体（黒瀬谷地区）
- ・取組内容（3 年目）：体験農園の運営、遊休農地の活用（養蜂）、カブトムシ・クワガタの里づくり、福祉ワゴン車の運行等

<過去の取組内容>

- 1 年目（令和 5 年度）：将来ビジョンの策定、先進地視察の実施等
- 2 年目（令和 6 年度）：将来ビジョンに基づく各種実証事業の実施（自動草刈機の実演、ビオトープ設置、福祉ワゴン車の運行等）

【公設地方卸売市場事業特別会計（一般管理費）】

10 富山市公設地方卸売市場PR事業について（新規）

[地方卸売市場]

(1) 予算額 800千円

財源内訳	一般会計繰入金	800千円
------	---------	-------

(2) 事業目的

市場再整備事業の完了を契機として、市民生活に不可欠な生鮮食料品等を安定供給する卸売市場の機能や役割について発信することで本市場の活性化を図る。

令和7年度においては、市場再整備事業の完了に先立ち、富山市合併20周年記念事業における富山の歴史、文化、食に関して学ぶ体験型講座の一環として、市内の小学生を対象とした市場見学を実施し、シビックプライドの醸成や郷土への愛着形成につなげる。

(3) 事業内容

ア 市場PR 動画作成業務委託 600千円

市場の機能や役割を紹介する児童用動画を作成する。

イ 市場PR パンフレット作成業務委託 200千円

市場の機能や役割を紹介する児童用パンフレットを作成する。

※参考

事業スケジュール（令和7年度以降の予定）

時 期	内 容
R7.4～7月	（児童用）PR動画及びパンフレットの作成
8～10月	合併20周年記念事業（体験型講座として市場見学を実施）
R8.4～8月	（一般用）PR動画及びパンフレットの作成
5月	広報とやま掲載（再整備事業完了及び民間収益施設オープン）
夏頃（予定）	・民間収益施設オープン ※再整備事業者主催のオープニングイベントを開催予定 ・一般見学の受入れ再開

【公設地方卸売市場事業特別会計（建設事業費）】

1 1 公設地方卸売市場再整備事業について

[地方卸売市場]

(1) 予算額 669,272千円

{	財源内訳	使用料	100,000千円
		財産収入	103,915千円
		一般会計繰入金	313,557千円
		市債	151,800千円

(2) 事業目的

市民に安全・安心な生鮮食料品等を安定的に供給するため、老朽化した卸売市場を機能的、効率的な施設となるよう再整備を行う。

(3) 事業内容

ア 青果棟、関連店舗事務所棟及び水産棟の賃借料 493,504千円
(青果棟)

竣工日	令和5年1月31日
延床面積	7,287.00㎡
構造等	鉄骨造2階建て
施設概要	卸売場、仲卸店舗、保冷库等

(関連店舗事務所棟)

竣工日	令和5年1月31日
延床面積	4,789.20㎡
構造等	鉄骨造3階建て
施設概要	店舗（1階）、事務所（2階・3階）

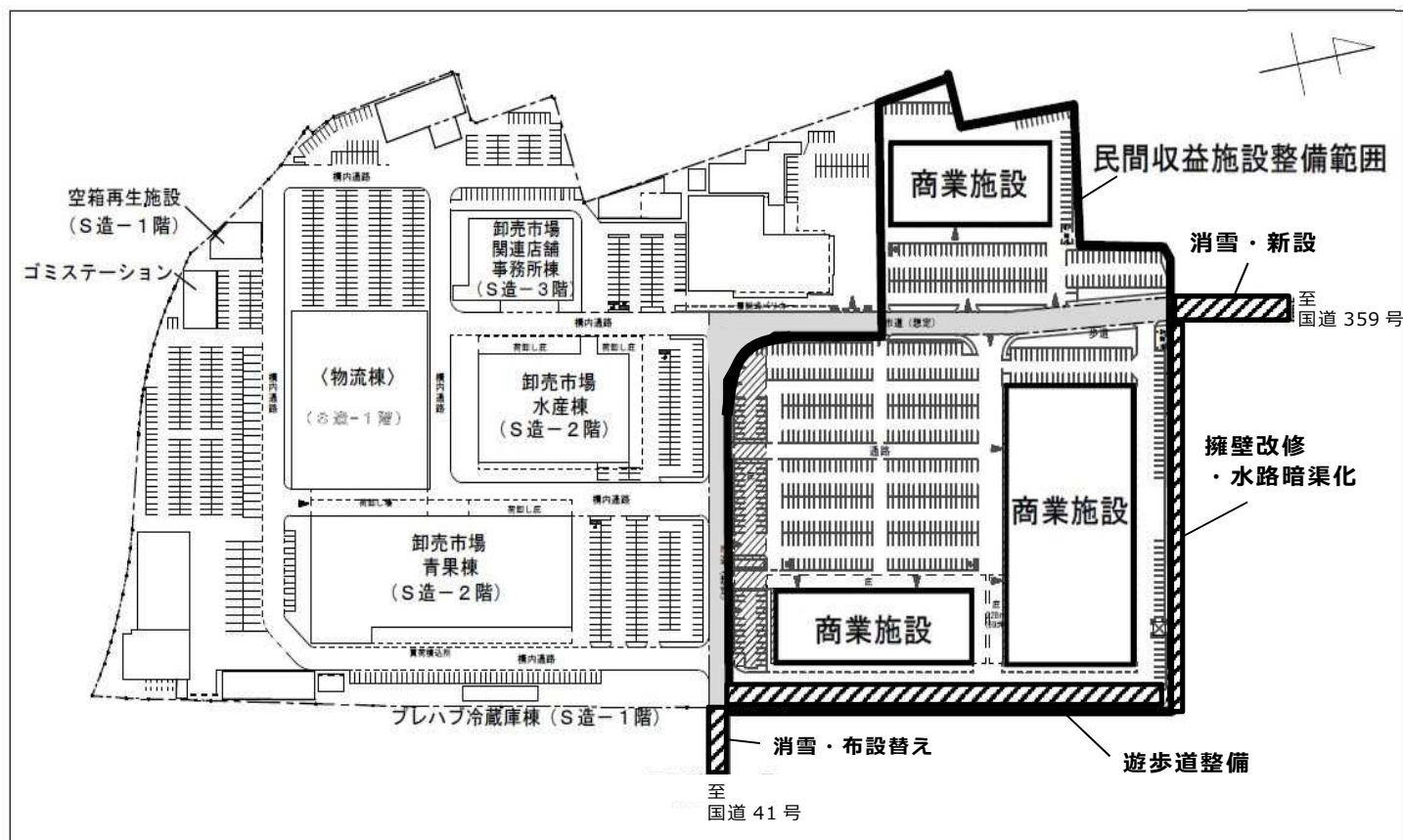
(水産棟)

竣工日	令和6年6月28日
延床面積	4,190.20㎡
構造等	鉄骨造2階建て
施設概要	卸売場、仲卸店舗、保冷库等

- イ 施設の解体工事に伴う進捗管理等 4, 000千円
民間収益施設建設のための既存施設解体工事に係るモニタリング業務等委託料
- ウ 市場周辺道路の安全確保対策 165, 120千円
市場周辺道路部の消雪の新設・布設替え、擁壁改修、水路の暗渠化及び遊歩道整備工事等
- エ 再整備に伴う移転支援補助金 6, 648千円
電動フォークリフト導入支援補助金

(4) 現在の状況と今後の整備予定について

- ①令和7年3月に市場施設敷地内の空箱再生施設の建設、外構工事及び市道整備工事が完了
- ②令和7年4月より市場周辺道路の安全対策工事实施（同年11月頃まで）
- ③令和7年5月頃まで民間収益施設敷地の既存施設の解体工事を継続実施
- ④令和7年6月に民間収益施設の建設工事に着手（令和8年夏頃竣工予定）



【楽農学園事業費】

1 2 ヒマワリプロジェクト事業について（新規）

[営農サポートセンター]

(1) 予算額	2 6 5 千円
└ 財源内訳 一般財源	2 6 5 千円

(2) 事業目的

富山市の草花である「ヒマワリ」の認知度を高めながら広く市民に周知することにより、力強く太陽に向かって咲くヒマワリのように、活力あふれる花にあふれた潤いのあるまちづくり・景観づくりに寄与する。

(3) 事業内容

営農サポートセンター敷地内の富山地鉄上滝線沿いのほ場で、地域の子どもたちなど市民との協働でヒマワリの露地栽培を実施する。

[計画中のイベント等]

ア. ヒマワリの播種期

地域の子どもたちとの「たねまき作業体験」の開催

イ. ヒマワリの開花期

満開のひまわりを電車の車窓や、当センター敷地内から観賞したり写真撮影しながら、ヒマワリ畑の景観と立山連峰の雄大な背景、地鉄電車とのコラボレーションを楽しむロケーションの提供

ウ. ヒマワリ種子の収穫期

地域の子どもたちと実った種子を花から取り外す「たね取り体験会」の開催 など



富山地鉄車両とヒマワリ畑のコラボ景観



センターほ場内でのヒマワリ畑の配置図